

2022年1月の天候

令和4年2月7日
盛岡地方气象台

この資料内のデータは速報値です。
後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。

《 特 徴 》

【上旬の低温】

1 天候経過

〈天候の特徴〉

この期間は、冬型の気圧配置となる日が多かった。12日は、発達した低気圧や強い冬型の気圧配置の影響により暴風雪となった。

月平均気温は、内陸は平年より低かった。沿岸は平年並だった。月降水量は、内陸は平年並で平年より多い所もあった。沿岸北部は平年より少なかった。沿岸南部は平年並から平年より少なかった。月間日照時間は、内陸は平年より多いから平年並で、沿岸は平年より多かった。

上旬： 冬型の気圧配置となる日が多く、強い寒気の影響で旬平均気温は平年より低くなった。旬平均気温は、内陸と沿岸南部は平年よりかなり低かった。沿岸北部は平年より低かった。旬降水量は、内陸は平年並で、沿岸は平年よりかなり少ないから少なかった。旬間日照時間は、県内は平年よりかなり多いから多く、平年並の所もあった。

中旬： 低気圧や前線が周期的に通過し、低気圧の通過後は冬型の気圧配置となった。旬平均気温は、内陸は平年並で平年より低い所があった。沿岸北部は平年並から平年より高かった。沿岸南部は平年並だった。旬降水量は、内陸は平年より多いからかなり多かった。沿岸は平年より多かった。旬間日照時間は、内陸は平年より少ないからかなり少なく平年並の所があった。沿岸北部は平年より多かった。沿岸南部は平年より少なかった。

下旬： 冬型の気圧配置となる日が多く低気圧や前線の影響を受ける日が少なかったため晴れの日が多かった。旬平均気温は、県内は平年並で、内陸は平年より低い所が沿岸北部は平年より高い所があった。旬降水量は、県内は平年よりかなり少なかった。旬間日照時間は、内陸と沿岸北部は平年より多いからかなり多く平年並の所があった。沿岸南部は平年よりかなり多かった。

○盛岡、宮古、大船渡の旬及び月統計値

地点\要素	平均気温	平年差	階級区分	降水量	平年比	階級区分	日照時間	平年比	階級区分	
盛岡	上旬	-2.9	-1.8	低い	12.5	68	平年並	43.9	131	多い
	中旬	-2.0	-0.2	平年並	26.5	195	かなり多い	36.3	91	平年並
	下旬	-2.0	-0.1	平年並	4.0	23	かなり少ない	55.6	132	かなり多い
	月	-2.3	-0.7	低い	43.0	87	平年並	135.8	117	多い
宮古	上旬	-0.5	-1.5	低い	0.0	0	かなり少ない	62.3	126	かなり多い
	中旬	0.9	0.7	平年並	18.5	105	多い	56.0	109	多い
	下旬	0.2	-0.1	平年並	0.0	0	かなり少ない	66.3	114	多い
	月	0.2	-0.3	平年並	18.5	29	少ない	184.6	117	かなり多い
大船渡	上旬	0.0	-1.6	かなり低い	0.0	0	かなり少ない	57.2	131	かなり多い
	中旬	0.9	0.1	平年並	24.5	150	多い	34.8	75	少ない
	下旬	0.7	-0.1	平年並	0.0	0	かなり少ない	67.2	130	かなり多い
	月	0.6	-0.5	低い	24.5	48	平年並	159.2	112	多い

〈単位 気温:°C 降水量:mm 日照時間:h 平年差(比):°C(%)〉 平年値:1991~2020年の平均値

2 日別の気圧配置

- 1日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 2日：冬型の気圧配置が緩む。一方、日本海中部の低気圧が北海道へ進みこの低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。
- 3日：北日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 4日：引き続き、北日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 5日：引き続き、北日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 6日：冬型の気圧配置が緩む。一方、日本海中部の低気圧が東へ進む。
- 7日：三陸沖の低気圧が東へ進む。一方、移動性高気圧が西日本に次第に張り出す。
- 8日：日本付近は移動性高気圧に緩やかに覆われる。一方、日本海北部の低気圧が東へ進む。
- 9日：オホーツク海の低気圧が東へ進みこの低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過する。
- 10日：中国東北区の高気圧が日本付近に次第に張り出す。一方、朝鮮半島付近の低気圧が東へ進む。

- 11日：日本海中部の低気圧が三陸沖へ進みこの低気圧からのびる前線が日本付近を通過する。
- 12日：北海道で低気圧が発達する。日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 13日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 14日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 15日：冬型の気圧配置が緩む。一方、朝鮮半島付近の低気圧が東へ進む。
- 16日：日本海中部の低気圧が北海道付近へ進みこの低気圧からのびる寒冷前線が日本付近を通過する。
- 17日：三陸沖の低気圧が東へ進む。日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 18日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 19日：冬型の気圧配置が緩む。日本海北部と関東の東の低気圧が東へ進む。
- 20日：秋田沖の低気圧が三陸沖へ進む。日本付近は次第に冬型の気圧配置となる。

- 21日：日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 22日：引き続き、北日本は冬型の気圧配置となる。
- 23日：日本海中部の低気圧が秋田沖へ進む。
- 24日：三陸沖の低気圧が東へ進む。一方、中国東北区の高気圧が日本付近に次第に張り出す。
- 25日：中国東北区の高気圧が日本海中部に移動する。一方、朝鮮半島付近の低気圧と東海道沖の低気圧が東へ進む。
- 26日：日本海西部の低気圧が東へ進む。また、伊豆諸島の低気圧が東へ進む。
- 27日：日本海北部の低気圧が南東へ進む。日本付近は次第に冬型の気圧配置となる。
- 28日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 29日：冬型の気圧配置が緩む。
- 30日：日本付近は次第に冬型の気圧配置となる。
- 31日：引き続き、日本付近は冬型の気圧配置となる。

3 気象統計値表

○気象官署及び特別地域気象観測所(1月として5位まで記載)

要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最大10分間降水量	mm	盛岡	4	2.0	2022年1月9日	1940年

○アメダス(1月として1位更新:統計期間10年以上の要素を記載)

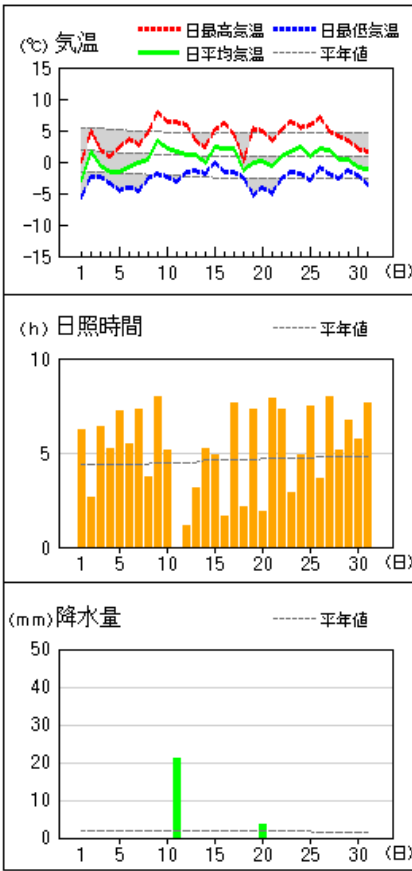
要素名	単位	地点名	順位	値	起日	統計開始
日最大10分間降水量	mm	奥中山	1	1.5	2022年1月2日	2009年
		滝沢	1	1.5	2022年1月9日	2009年
		雫石	1	2.0	2022年1月9日	2009年
		紫波	1	1.5	2022年1月9日	2009年
		花巻	1	1.5	2022年1月20日	2009年
		湯田	1	3.0	2022年1月15日	2009年
		遠野	1	1.0	2022年1月11日	2009年
		北上	1	1.5	2022年1月12日	2009年
		釜石	1	2.0	2022年1月20日	2009年
日最大風速・風向	m/s	久慈	1	14.1(西)	2022年1月12日	1977年
		普代	1	9.8(南南西)	2022年1月12日	1977年
		紫波	1	16.8(西北西)	2022年1月13日	1977年
		釜石	1	14.4(西)	2022年1月12日	1977年
		若柳	1	17.1(西)	2022年1月13日	1977年
日最大瞬間風速・風向	m/s	軽米	1	21.3(西)	2022年1月12日	2009年
		久慈	1	26.2(西)	2022年1月12日	2009年
		普代	1	21.4(南)	2022年1月12日	2009年
		紫波	1	25.0(西)	2022年1月12日	2009年
		花巻	1	21.6(西北西)	2022年1月9日	2009年
		釜石	1	27.3(西南西)	2022年1月12日	2009年
		若柳	1	26.5(西北西)	2022年1月13日	2009年
積雪差日合計	cm	湯田	1	56	2022年1月14日	1980年
月最深積雪	cm	湯田	1	223	2022年1月31日	1980年

注)「年1」は通年の極値更新を表す。

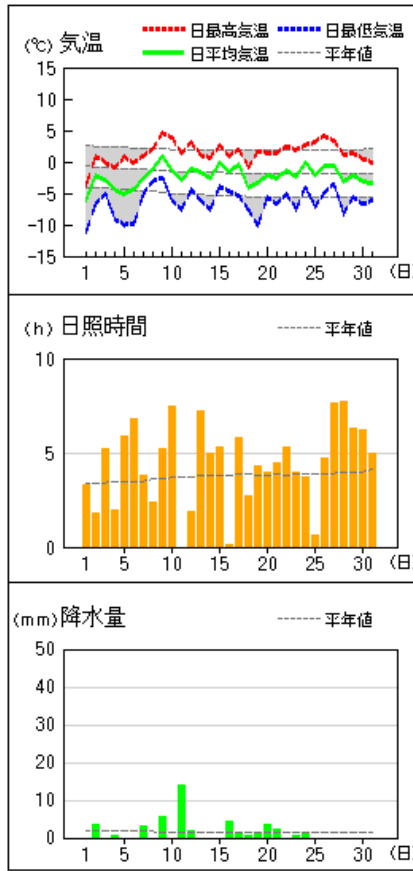
4 気象経過図

アメダス 気象経過図：2022年01月01日-2022年01月31日

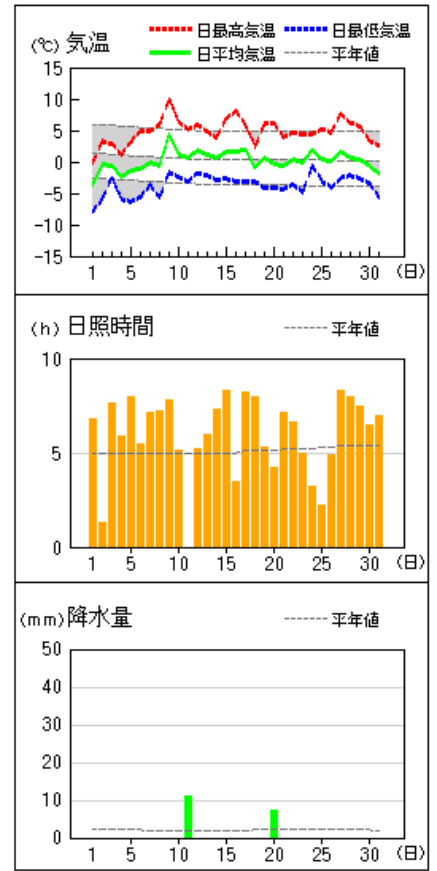
大船渡



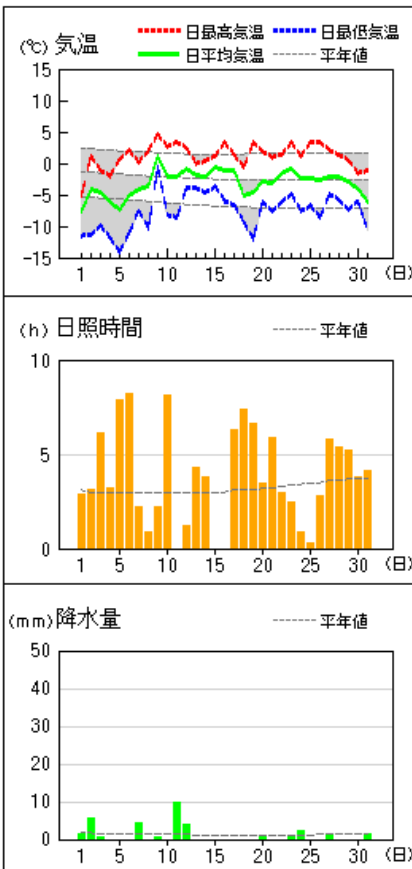
盛岡



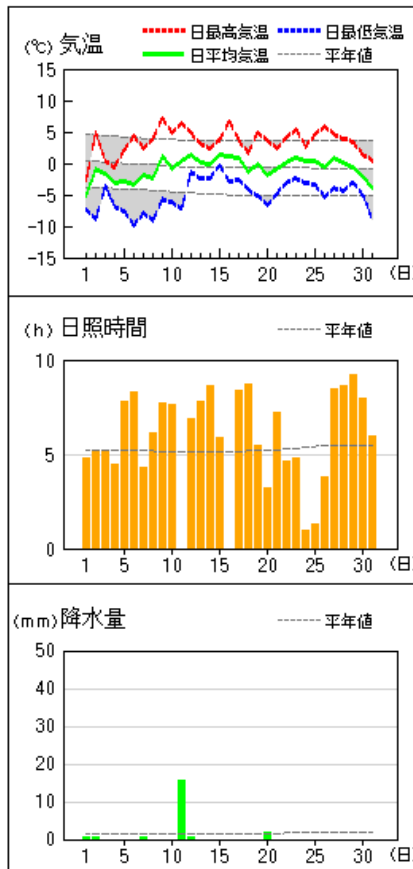
宮古



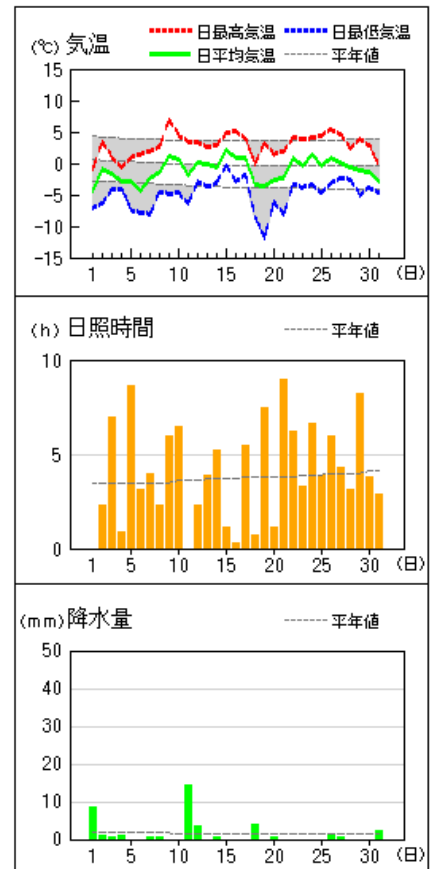
二戸



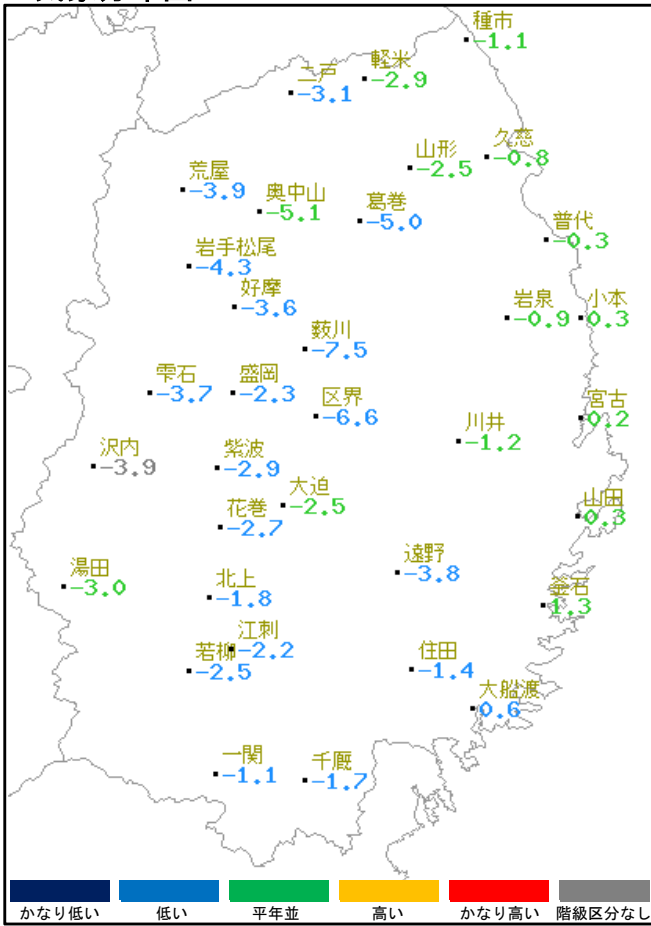
久慈



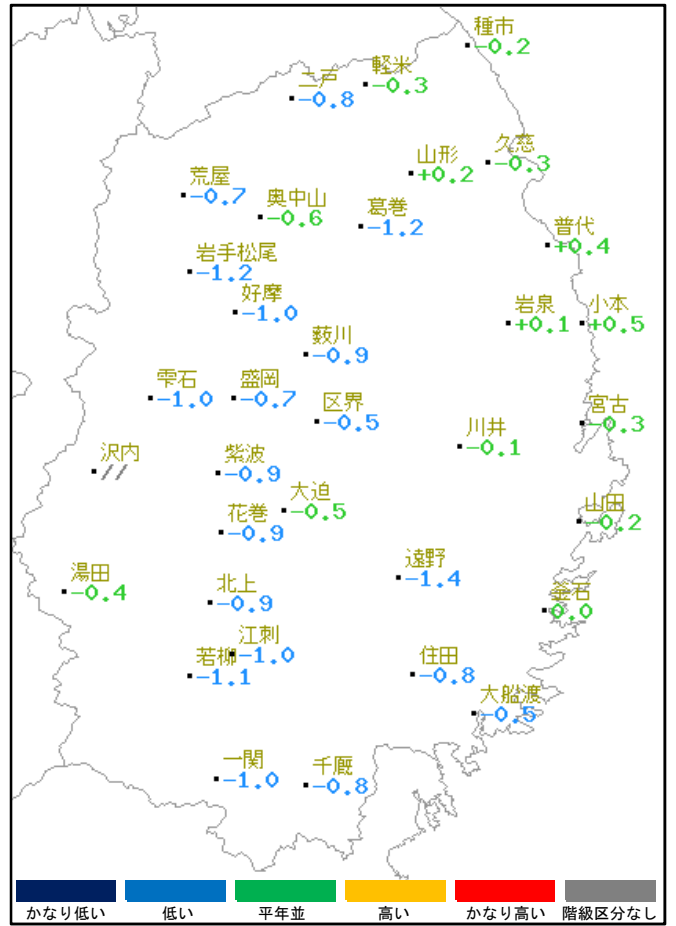
一関



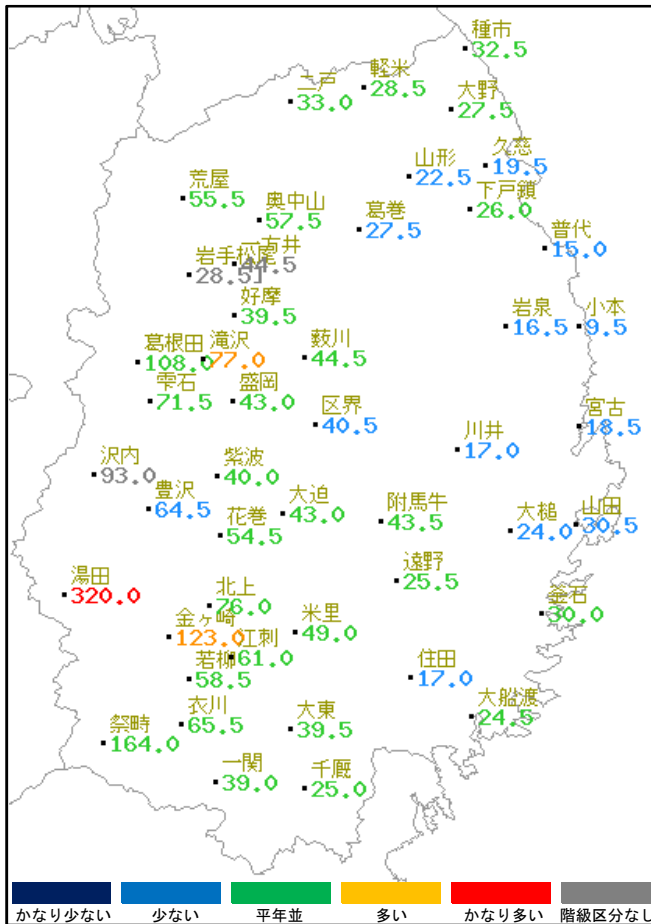
5 気象分布図



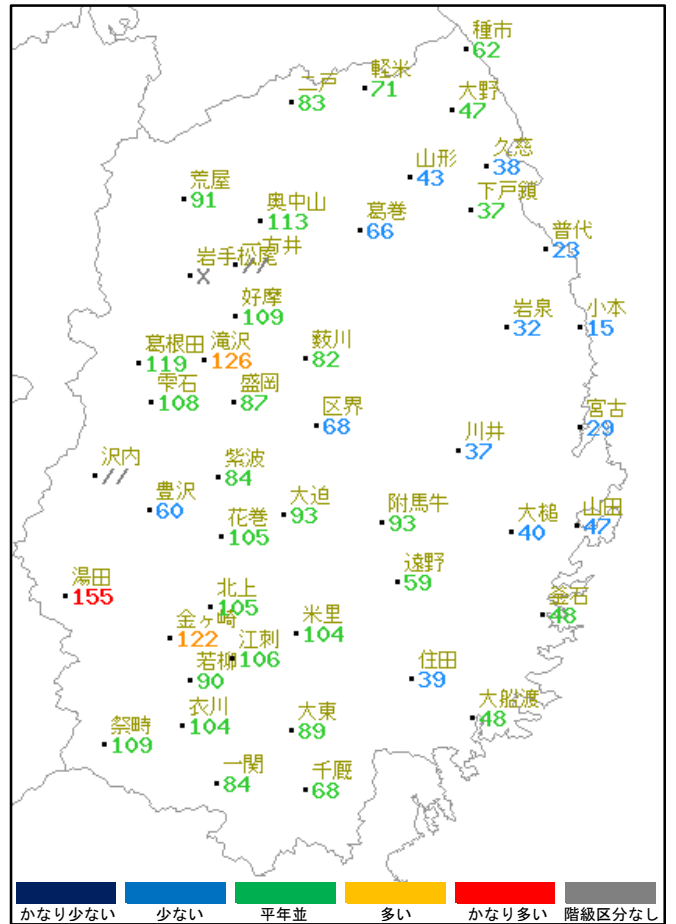
月平均気温実況値(°C)



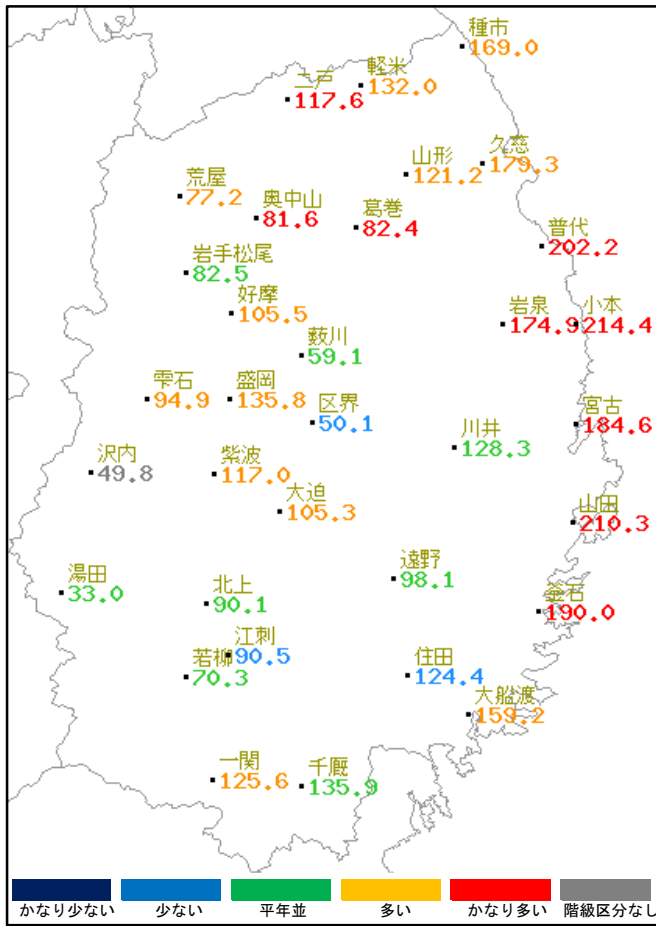
月平均気温平年差(°C)



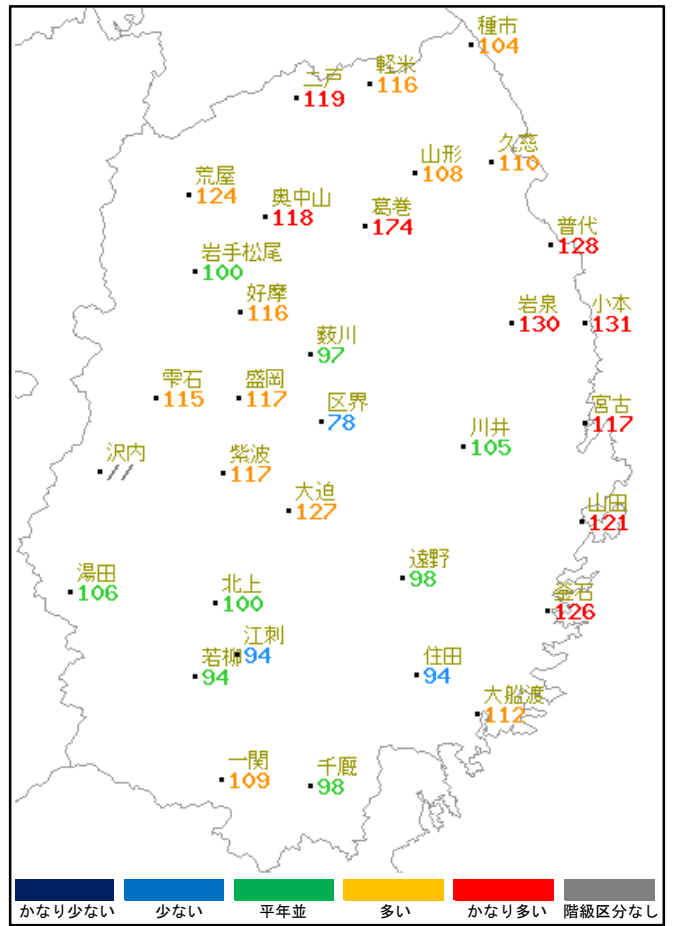
月降水量実況値(mm)



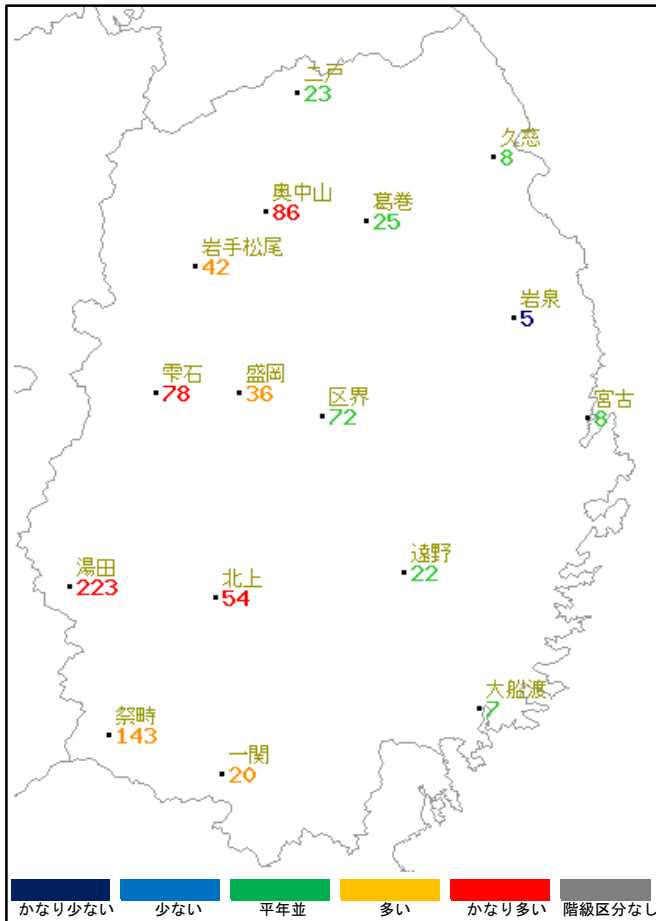
月降水量平年比(%)



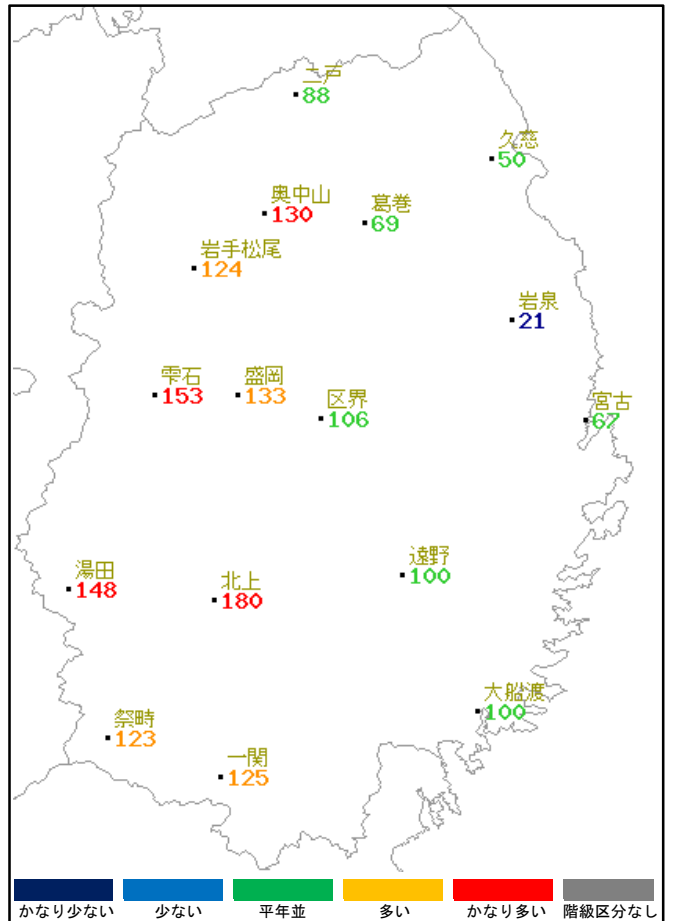
月間日照時間実況値 (h)



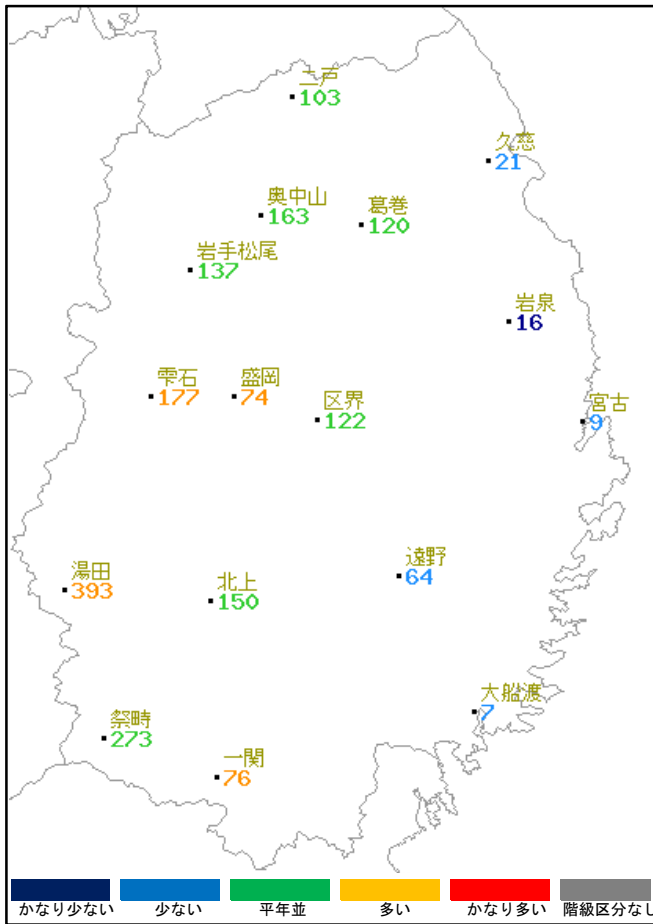
月間日照時間平年比 (%)



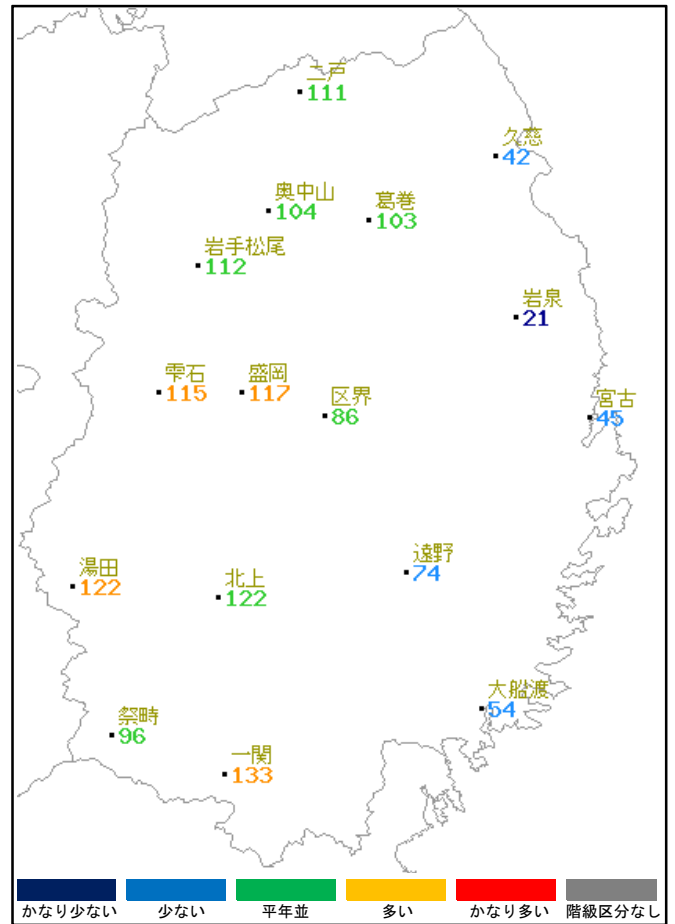
月最深積雪実況値 (cm)



月最深積雪平年比 (%)



月積雪差合計実況値 (cm)



月積雪差合計平年比 (%)

記号の意味) : 準正常値] : 資料不足値 × : 資料なし // : 平年値なし
 平年値 : 1991~2020年の平均値 (花巻は2003~2020年)

6 その他

〇1月の日最低気温の極値、冬日と真冬日の日数

単位:℃、日

地点名		種市	軽米	二戸	山形	久慈	荒屋	奥中山	葛巻	普代
最低 気温	月極値	-9.8	-14.1	-14.2	-11.4	-9.8	-19.7	-18.1	-16.2	-8.6
	起日	31	6	5	5	6	5	5	6	1
冬日	日数	31	31	31	30	31	31	31	31	31
	平年値	29.4	30.6	30.3	30.3	29.5	30.5	30.9	30.8	29.9
真冬日	日数	5	6	6	7	2	18	22	18	1
	平年値	5.6	9.3	7.9	10.6	2.7	14.3	19.7	16.2	1.8

地点名		岩手松尾	好摩	岩泉	小本	薮川	雫石	盛岡	区界	宮古
最低 気温	月極値	-16.5	-16.6	-9.5	-6.7	-21.5	-17.6	-11.2	-17.7	-7.8
	起日	5	5	6	5	28	6	1	28	1
冬日	日数	31	31	31	31	31	31	31	31	31
	平年値	30.4	30.4	30.3	29.4	31.0	30.5	29.8	30.9	28.3
真冬日	日数	14	5	2	1	28	13	6	29	1
	平年値	11.0	8.2	3.3	1.3	23.9	10.5	6.4	24.8	0.7

地点名		沢内	紫波	川井	花巻	大迫	山田	湯田	遠野	北上
最低 気温	月極値	-16.4	-15.3	-8.8	-14.7	-12.5	-8.2	-10.2	-18.7	-11.8
	起日	5	19	6	19	5	1	11	19	19
冬日	日数	31	31	31	31	31	31	31	31	31
	平年値	---	30.2	29.8	30.0	30.2	29.3	30.3	30.5	29.0
真冬日	日数	17	7	4	4	4	0	13	12	6
	平年値	---	7.9	4.3	4.7	6.2	0.3	13.2	7.8	5.2

地点名		釜石	若柳	江刺	住田	大船渡	一関	千厩
最低 気温	月極値	-4.9	-15.4	-15.0	-9.9	-5.5	-11.9	-11.8
	起日	1	19	19	5	1	19	19
冬日	日数	30	31	31	31	30	31	31
	平年値	26.7	29.6	29.7	29.8	26.3	28.9	30.1
真冬日	日数	0	9	5	3	0	3	4
	平年値	0.9	6.2	5.2	3.4	1.5	2.6	3.8

注1) 冬日：日最低気温が0℃未満の日、真冬日：日最高気温が0℃未満の日。

注2) 各日数の下段の値：平年値で1991-2020年（花巻は2003-2020年）の平均値。「-」は平年値なし。

注3) 記号の意味)：準正常値で、データの一部に欠測があることを表します。

注4) 記号の意味]：資料不足値で、データが許容範囲を超えて欠けていることを表します。

各種観測値、統計値や平年値及び季節予報は気象庁ホームページに掲載しています。

【気象資料】 <https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

【気象データのダウンロード(CSV)】 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/risk/obsdl/index.php>

【季節予報】

https://www.jma.go.jp/bosai/season/#area_type=offices&area_code=030000&term=1month

【注意事項】

2021年3月2日より、盛岡・宮古・大船渡を除く地点の日照計による日照時間の観測を終了し、「推計気象分布（日照時間）」による推計値を日照時間データとしています。これに伴い、平年値も推計値によるものに補正しています。

本資料に掲載されている観測値は断り書きがない限り、盛岡は気象官署、宮古・大船渡は特別地域気象観測所、その他の観測所は地域気象観測所の観測値を使用しています。

なお、本資料の著作権は盛岡地方気象台が有しています。掲載されているデータや図表を利用する場合は「盛岡地方気象台の資料に拠った」旨記載して下さい。

また、営利を目的に増刷など行う場合は所定の手続きに拠るものとします。

本資料に関する問い合わせ先

盛岡地方気象台 電話019(622)7870